

# 平成29年度中間期決算参考資料

平成29年11月



# 1. 平成29年度中間期損益の状況

(単位:百万円)

項 目	番号	平成28年度 中間期	平成29年度 中間期	前年比	備 考	
業務粗利益	1	14,306	12,007	△ 2,299		
資金利益	2	12,713	12,017	△ 696		貸出金平残 +3.2% (+461億円)
資金運用収益	3	13,139	12,295	△ 844		(佐賀・長崎) +1.6% (+120億円)
貸出金利息	4	9,149	9,164	+15	+0.1%	(福岡) +7.6% (+424億円)
有価証券利息配当金	5	3,844	3,037	△ 807	△20.9%	貸出金利回り △3.0% (1.296%→1.257%) 有価証券平残 △4.7% (△302億円) " 利回り △17.1% (1.192%→0.988%)
その他	6	144	93	△ 51		※投信解約益 前年比 △860
資金調達費用	7	426	278	△ 148		預金等平残 +2.8% (+606億円)
預金等利息	8	345	245	△ 100	△28.9%	" 利回り △31.2% (0.032%→0.022%)
その他	9	80	32	△ 48		総資金利鞘 0.05% (前年比△0.03%ポイント)
役務取引等利益	10	1,262	1,122	△ 140		
役務取引等収益	11	3,107	3,022	△ 85		投資信託関係 +22 保険関係 △92
" 費用	12	1,844	1,899	+55		住宅ローン等保険料 +33 ローン関係保証料 +44
特定取引利益	13	12	16	+4		
その他業務利益	14	317	△ 1,149	△ 1,466		
経費	15	11,710	11,298	△ 412		人件費 △158 物件費 △213
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	16	2,595	708	△ 1,887		今年度 有価証券ポート良化策実施 △987
クレジットコスト	17	△ 92	△ 1,205	△ 1,113		クレジットコスト 貸出金平残 = △0.16% (前年比△0.15%ポイント)
一般貸倒引当金繰入額	18	0	0	+0		
個別 " "	19	0	0	+0		
債権売却損等	20	1	26	+25		
貸倒引当金戻入益	21	93	1,232	+1,139		
その他の臨時損益	22	△ 339	130	+469		退職給付数理差異償却 前年比△225
経常利益	23	2,348	2,044	△ 304		
特別損益	24	△ 10	△ 23	△ 13		
税引前当期純利益	25	2,338	2,020	△ 318		
法人税等・法人税等調整額	26	484	△ 101	△ 585		
当期純利益	27	1,853	2,122	+269		

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

## 2. 増減益要因分析表(前年度対比)

(単位:百万円)

	平成28年度 中間期	平成29年度 中間期	前年比	増減要因	
経常収益	24,268	17,388	△ 6,880	+要因:貸出金利息 +15、貸倒引当金戻入益 +1,138 △要因:パイライトオプション料△6,083、有価証券利息△809、 債券売却益△1,092	
経常利益	2,348	2,044	△ 304	+要因:預貸金利息収支差 +115、経費 △412、 クレジットコスト △1,113、退職給付数理差異償却 △225 △要因:役務利益 △140、市場部門 △2,030	
うち					
△	預貸金利息収支差	8,804	8,919	+115	
	貸出金利息	9,149	9,164	+15	増減要因分析:残高要因 +295、利回り要因 △279
△	預金等利息	345	245	△ 100	増減要因分析:残高要因 +8、利回り要因 △108
	役務取引等利益	1,262	1,122	△ 140	
	役務取引等収益	3,107	3,022	△ 85	投資信託関係 +22、保険関係 △92
△	役務取引等費用	1,844	1,899	+55	住宅ローン等保険料 +33、ローン関係保証料 +44
	市場部門	4,068	2,038	△ 2,030	
	有価証券利息配当金	3,845	3,036	△ 809	投信解約益 △860
	債券等売却損益(除くパイライト)	220	△ 1,005	△ 1,225	
	実質的な債券等売却損益	220	△ 18	△ 238	
	ポート良化策	0	△ 987	△ 987	
	特定取引利益(ディーリング)	3	7	+4	
	パイライトオプション料	6,083	0	△ 6,083	
△	パイライト売却損	6,083	0	△ 6,083	
△	経費	11,710	11,298	△ 412	人件費 △158、物件費 △213
△	クレジットコスト	△ 92	△ 1,205	△ 1,113	
△	退職給付(過去勤務・数理差異償却)	287	62	△ 225	
特別損益	△ 10	△ 23	△ 13		
税引前当期純利益	2,338	2,020	△ 318		
法人税等・法人税等調整額	484	△ 101	△ 585		
当期純利益	1,853	2,122	+269		

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

※要因は主なもののみ記載しております。

### 3. 経常収益・利益の推移

【単体】

(百万円)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
平成29年9月期	17,388	△ 6,880	2,044	△ 304	2,122	269
平成28年9月期	24,268	207	2,348	△ 2,385	1,853	△ 1,264
平成27年9月期	24,061	3,582	4,733	413	3,117	△ 9
平成26年9月期	20,479	△ 1,798	4,320	△ 776	3,126	△ 234
平成25年9月期	22,277	1,409	5,096	4,300	3,360	3,279
平成24年9月期	20,868	726	796	△ 4,006	81	△ 2,792
平成23年9月期	20,142	△ 732	4,802	△ 83	2,873	799
平成22年9月期	20,874	△ 738	4,885	1,363	2,074	△ 68
平成21年9月期	21,612	△ 1,594	3,522	2,511	2,142	1,265
平成20年9月期	23,206	946	1,011	△ 1,918	877	△ 2,743
平成19年9月期	22,260	490	2,929	△ 2,210	3,620	△ 219

経常収益：平成26年9月期以来3期ぶりの減収  
 経常利益：平成28年9月期に続き2期連続の減益  
 中間純利益：平成25年9月期以来4期ぶりの増益

【連結】

(百万円)

	連結経常収益		連結経常利益		連結中間純利益	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
平成29年9月期	17,758	△ 6,731	2,446	△ 168	2,143	275
平成28年9月期	24,489	68	2,614	△ 2,576	1,868	△ 1,272
平成27年9月期	24,421	3,453	5,190	410	3,140	△ 9
平成26年9月期	20,968	△ 1,817	4,780	△ 724	3,149	△ 235
平成25年9月期	22,785	1,558	5,504	4,599	3,384	3,287
平成24年9月期	21,227	827	905	△ 4,061	97	△ 2,793
平成23年9月期	20,400	△ 838	4,966	△ 192	2,890	797
平成22年9月期	21,238	△ 729	5,158	1,563	2,093	△ 69
平成21年9月期	21,967	△ 1,677	3,595	2,550	2,162	1,275
平成20年9月期	23,644	991	1,045	△ 1,779	887	△ 2,733
平成19年9月期	22,653	479	2,824	△ 2,691	3,620	△ 247

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

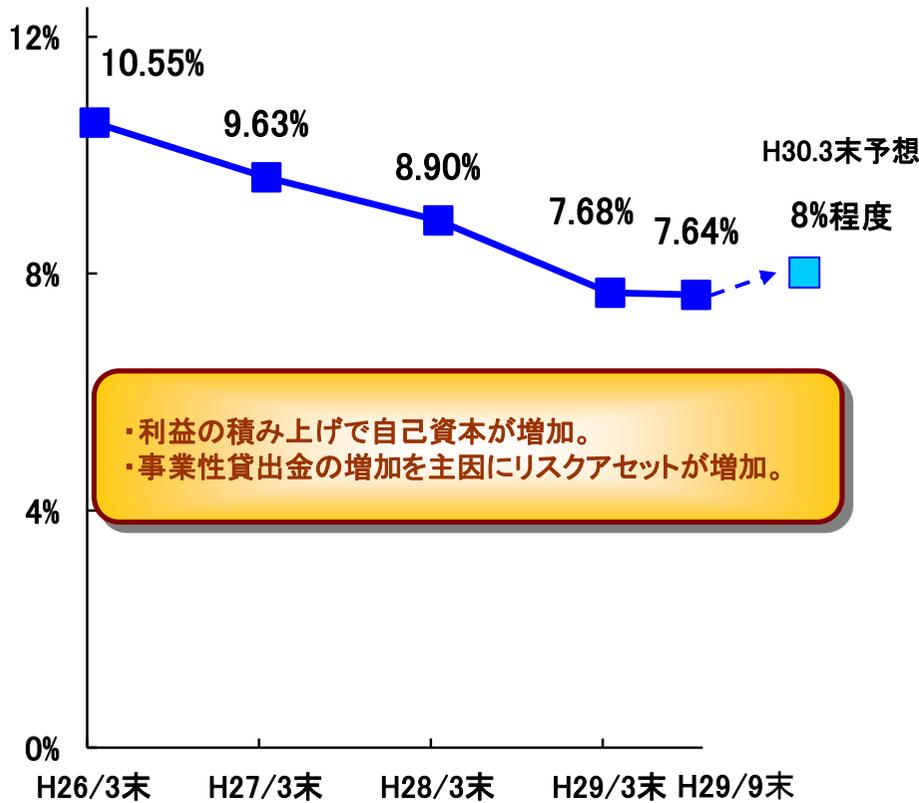
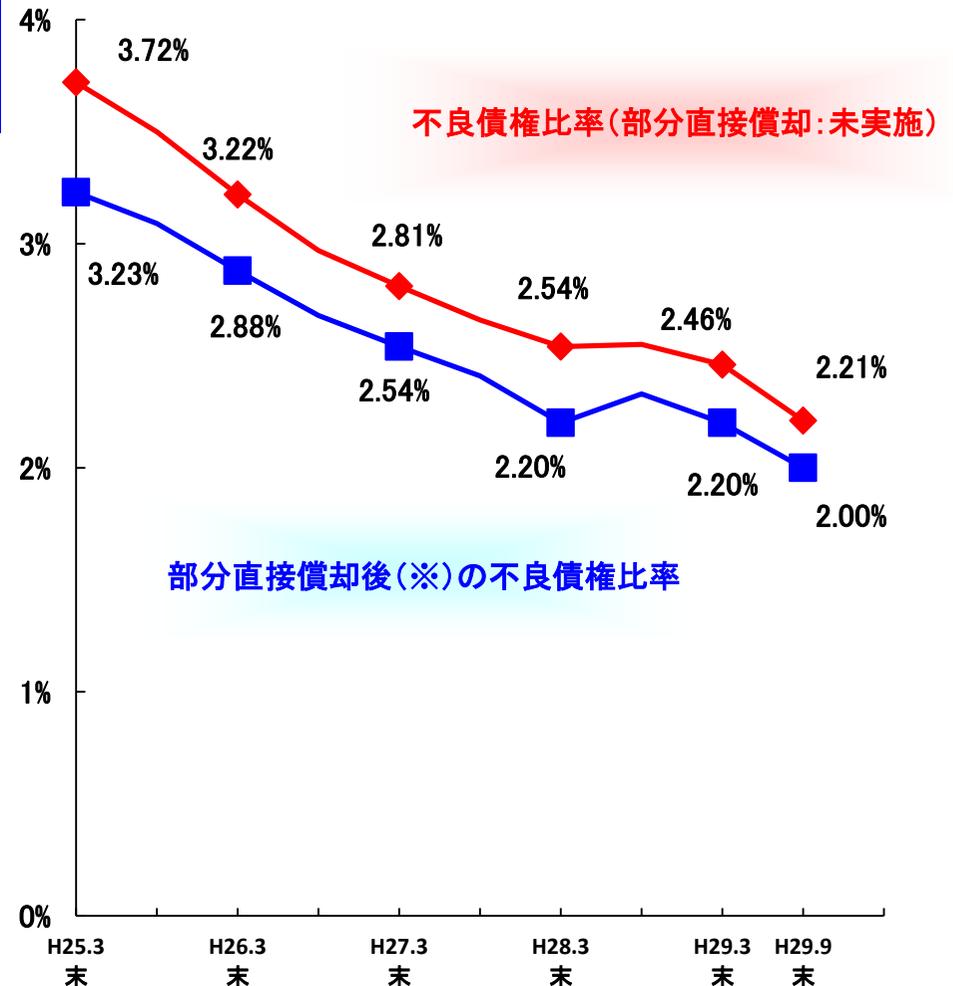
※連結中間純利益の欄は、「親会社株主に帰属する中間純利益」を記載しております。

# 4. 自己資本比率・不良債権比率の推移

(1) 自己資本比率の推移

		H29/3末	H29/9末	(単位:百万円) (H29/3末比)
自己資本	A	94,385	96,823	+2,438
リスクアセット	B	1,227,789	1,265,975	+38,186
自己資本比率 (C=A/B)	C	7.68%	7.64%	△ 0.04%

(2) 不良債権比率の推移



※信用リスクは「標準的手法」、オペレーショナルリスクは「基礎的手法」。

※部分直接償却とは  
自己査定により回収不可能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。  
※当行は「部分直接償却」を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上している。

## 5. 平成29年度業績予想【単体】(決算短信P31)

(単位:百万円)

	平成28年度 実績	平成29年度 予想	前年比	備考 ( )は平成28年度実績
経常収益	43,508	42,400	△ 1,108	子会社配当 +8,500(0) 貸倒引当金戻入益 +358(201) <span style="float:right">} 増加要因 +8,858</span> バイアウトオプション料 △8,070(8,070) 有価証券利息(除く子会社配当) △576(7,932) 債券売却益 △1,229(1,722) <span style="float:right">} 減少要因 △9,875</span>
経常利益	3,394	10,800	+7,406	子会社配当 +8,500(0) 貸出金利息 +52(18,343) 預金等利息 △170(626) 与信費用 △322(△178) 退職給付 △450(575) バイアウト債券売却損 △8,070(8,070) <span style="float:right">} 増加要因 +17,564</span> 市場部門 △1,882(6,508) 役務利益 △262(2,496) バイアウトオプション料 △8,070(8,070) <span style="float:right">} 減少要因 △10,214</span>
当期利益	2,859	10,700	+7,841	経常利益 +7,406(3,394) 特別損益 +29(△58) 法人税等(税効果含む) △406(477) <span style="float:right">} 増加要因 +7,841</span>

※百万円未満は切り捨てて表示しております。